

# (株) 第一興商 第 40 回番組審議会議事録

○日 時 2026 年 4 月 16 日 (木) 15:00~16:30

○場 所 (株)第一興商本社 7F 会議室

○第一興商報告

◇2025 年度 第一興商トピックス

◇スターデジोटピックス

○審議課題

◇スターデジोट『和みのアコースティック』 Ch.502

◇スターデジोट『フォーク、ニューミュージック』 Ch.421

●番組説明 (放送楽曲、ターゲットや編成意図について)

●番組審議

番組審議会委員・出席者一覧 (敬称略)

弦 哲也 作曲家 (審議会委員長)

音 好宏 上智大学教授

湯川 れい子 作詞家/音楽評論家 日本音楽健康協会理事

ボブ 佐久間 作曲家/編曲家/指揮者

伊藤 薫 作詞家/作曲家

渡辺 俊幸 作曲家/編曲家/音楽プロデューサー

日本作編曲家協会理事長 日本音楽作家団体協議会理事長

日本音楽著作権協会理事

(株)第一興商・出席者一覧

保志 忠郊 代表取締役社長

大山 健 常務執行役員 エンターテインメント事業本部長

佐藤 誠 BGM メディア推進部 部長

吉倉 聡 放送制作課 課長

池田 香央里 放送制作課 リーダー

番組審議会事務局 國尾、宮本、松江

## 1.第一興商報告

◇2025 年度 第一興商トピックス

・ DAM の新フラッグシップモデル 「LIVE DAM WAO!」 他

◇スターデジोटピックス

・ BGM 契約数推移

・ オフィス BGM 展開強化について

## 2.番組審議

◇スターラジオ『和みのアコースティック』Ch.502 について

番組構成 : 6 時間番組 (毎週更新)、オムニバス形式

構成楽曲 : J-POP、洋楽、映画音楽等のアコースティックサウンド

ボーカル有無 : 無

番組 MC : 無

視聴ターゲット : 理美容、エステ、オフィスなどの各種店舗・施設

期待する効果 : 誰もが一度は耳にしたことのあるメロディーをアコースティックにリメイクすることで、耳に心地よく温かみのある落ち着いた空間を演出。インストゥルメンタルを中心としたサウンドは、会話や接客の妨げにならず、オフィスにおいては、雰囲気を穏やかに整え、従業員のコミュニケーションをサポートする狙いがある。

### ○局側説明 :

ピアノやギター演奏が中心で、弦楽アンサンブル、ピアノトリオ、サックス、ヴァイオリンなど、多彩なアコースティック楽器を取り入れた、適度なテンポ感を持たせたチャンネル。

歌詞のないサウンドにすることで、接客や会話の妨げにならず、店舗ではリラックス感、オフィスでは穏やかな空気と円滑なコミュニケーションを促すことを狙いとしている。落ち着く・癒される・和らぐ・ほっとするなど、癒しを軸としながらも、J-POP 最新楽曲、ヒットソングのアコースティックアレンジを選曲することで、幅広い契約者が心地よく楽しめる編成を目指している。

### ◎審議委員 :

- ・名曲が揃っている一方で、演奏内容やアレンジがやや不十分な楽曲も混在している印象があった。
- ・曲順や全体の流れには過度な緊張感がなく、作業中に長時間聴いても心地よさがあった。ギターの演奏レベルは悪くないが、時折気になるところもあった。
- ・オフィス用途では作業を穏やかに進められると思う。

◇スターデジオ『フォーク、ニューミュージック』Ch.421

番組構成 : 3時間番組 (毎週更新)、オムニバス形式

構成楽曲 : 1960年～80年代のフォーク、ニューミュージック

ボーカル有無 : 有

番組MC : 無

視聴ターゲット : スナック、カラオケ喫茶などのカラオケ導入店、居酒屋など

期待する効果 : どこか懐かしく心に寄り添う温さを店内にもたらし、自然とリラックスできる空間を演出。

カラオケ店は、耳なじみのある名曲によって来店客の気分を高め歌唱意欲の向上を、居酒屋などの飲食店では、落ち着いたメロディーが会話の邪魔をせず、滞在時間の向上および食事と団らんをより楽しめる環境づくりをサポート。

○局側説明 :

1960年代～80年代のフォークソング／ニューミュージックを中心に、時代を超えて愛される、落ち着いた親しみある名曲を選曲。長時間滞在でも疲れにくい柔らかなメロディーラインを重視している。

カラオケ店では歌唱意欲の向上と利用促進を、居酒屋では会話を邪魔せず滞在時間の向上を意識したチャンネル編成に取り組んだ。

視聴ターゲットはスナック、カラオケ喫茶、居酒屋ではあるが、直近の利用状況はナイトカラオケが最多、次いで居酒屋、オフィス、クリニック、ヘアサロン、カラオケ喫茶と続く。

◎審議委員 :

- ・アーティスト代表曲に必ずしも限定していない選曲に対し、ニューミュージックと言われる人気アーティスト代表曲を素直に集めた方が、聴き手の違和感回避につながるのではないか。
- ・「マイクを持って歌ってもらう」という観点は、合唱や歌いわけが自然に生まれる場を演出できるチャンネルで、コンセプトにふさわしい構成だ。
- ・3時間ループは、途中から入店し途中で退店する人がいても成立する構成になっている。非常に対象ターゲット（スナック、居酒屋）への適合性が高いチャンネルだ。

◎局側回答 :

多くのことをインプットさせていただいた。本日は多くの学びがあり、ひとつひとつを持ち帰って、今後の制作にしっかりと活かしていきたい。